

**富士山麓ロゲイニング 2014 プログラム**  
**(社) 日本オリエンテーリング協会 ナヴィゲーションゲームズ 2014 シリーズ 第8戦**



共催: NPO 法人 Mnop・静岡県立朝霧野外活動センター      協力: TEAM 阿闍梨・O-Support  
協賛: ザ・ノース・フェイス、カシオ計算機、エイ出版社、パワースポーツ、ニューハレ、RaidLight



■ **ご挨拶 (イベントディレクター 村越真)**

富士山麓ロゲイニングにお申し込みいただきありがとうございました。12 時間が 50 組、6 時間 21 組のお申し込みをいただきました。総参加者数は 173 名です。前回より 12 時間がぐっと増えましたので、競技としての発展が感じられます。この夏アメリカで開催するロゲイニング世界選手権の出場チームも 3 チーム、秋にスコットランドで開催されるオリジナル・マウンテン・マラソン(OMM)に参加する相馬剛・柳下大チームも招待チームとして参加します。

昨年、富士山は世界文化遺産に登録されました。前回ポイント指定した富士山崇拜の歴史や奈良時代以来の登山・修験道の資産も主要な構成要素となっています。その一方で、構成資産とその背後にある修験道へのリスペクトが十分あるようには感じられません。またもともと自然遺産登録の検討につながった火山としての富士山とそれが作り上げた地形への十分な関心の醸成もこれからです。

今回のロゲイニングはこうした場所を CP としました。また、富士山西麓の広大な植林地は国有林のため、十分に活用できませんが、その分を天子山地とその山裾でのナビゲーションが楽しめるでしょう。他のエリアでは経験できないダイナミックなナビゲーションを、参加者がお楽しみいただくとともに、文化遺産・3 枚のプレート境界という世界的にも希有な場所にある火山としての富士山への注目の一助となれば幸いです。6/1 には富士山のすべてを知る男、小山真人による講演会も行います、こちらにもふるってご参加下さい。

■ **招待選手**

相馬剛、柳下大(OMM 出場)。

2014 年はロゲイニングの世界選手権(アメリカ)が開催されます。世界選手権参加者として、海老成直、国沢五月、田辺洋一、神石明子、岡部淳、米田康隆が出場選手として招待です。

## ■ 大会情報

開催日:2014年5月31日(土) 会場:静岡県立朝霧野外活動センター(富士宮市根原1)

方式:12/6時間のロゲイニング。2~4人1チーム。

クラス:12時間「男子」「女子」「混合」、6時間「男子」「女子」「混合」「家族」

## ■ スケジュール(予定。細部は変更の可能性あります)

- ▶ 5月30日(金)
  - 19:00 受付開始(はやめ到着の場合ロビーにてお待ちいただけます)
  - 22:00 受付終了
- ▶ 5月31日(土)
  - 6:00 受付開始
  - 6:30 宿泊者向け朝食
  - 8:10 12時間競技説明(2階視聴覚室)
  - 8:20 12時間地図配布
  - 9:00 12時間スタート
  - 9:10 6時間の部、競技説明(2階視聴覚室)
  - 9:20 6時間の部、地図配布
  - 10:00 6時間の部スタート
  - 16:00 6時間の部ゴール制限時刻
  - 16:00 夕食提供開始
  - 19:00 一部エリアのCPクローズ
  - 21:00 12時間の部ゴール制限時刻
  - 22:00 表彰式・交流会

## ■ チーム票

受付にてご提出いただきますので、こちらのチーム票にご記入いただきお持ちください。

チーム名							チーム No.	
クラス (○をつける)	12時間 男子	12時間 女子	12時間 混合	6時間 男子	6時間 女子	6時間 混合	6時間 家族	
携帯番号(競技中連絡の取れる番号)								
メンバー氏名 (代表者)			JOA登録番号(あれば)		性別		年齢	
					男 女		歳	
					男 女		歳	
					男 女		歳	
					男 女		歳	

## ■ 会場への交通

プログラムの最終ページをご覧ください。

## ■ 競技について

### ▶ 概要

ロゲイニングは競技会場となる山野に設置されたチェックポイントを制限時間内にできるだけ多く回り、その得点を競うアウトドアスポーツです。チェックポイントとその得点は地図上に示されています。どのポイントをどんな順番で通過するかは自由です。ポイントは道に有るとは限りません。山の中に置かれる場合もあります。

### ▶ 地図

縮尺: 1:25,000 等高線間隔 10m 国土地理院電子地形図 1:25000 に道などを修正追加。サイズ 43cm × 70cm。耐水紙印刷です(概ね登山地図のような感触です)。ただし濡れた状態でこすると色落ちする可能性があります。表面保護用の OPP(ポリプロピレン)シート(商品名クリスタルパック)とスプレーのり(55)を用意してあります。また透明粘着テープを表面に張る方法での対処もお勧めします(補強用の透明粘着テープはご自身でご用意下さい)。

### ▶ 競技エリア概要

東西は、富士山西麓の標高 1100m 付近から天子山地稜線まで。北は県境バス停付近から狩宿付近まで。競技エリアの東部分には富士山麓の財産区などからなる広大な森が広がっています。森の中は溶岩が作り出した大きな沢(谷・川)や細かな微地形が存在しています。競技エリアの西部分は天子山地です。急峻でいかにも日本的な山岳地形が広がっています。ナビゲーション自体はそれほど難しくありませんが、体力的要求は高くなります。急峻な中腹にはポイントはありませんが、稜線や山腹では、等高線読みが必要なポイントも用意されています。

富士山麓と天子山塊に挟まれたエリアには牧場や集落が広がっています。朝霧高原や田貫湖、白糸の滝など有名な観光地のほかに、富士信仰やこの地で繰り広げられた歴史を振り返ることができる史跡も多く存在しています。

### ▶ チェックポイントと得点計算

全部で 81 箇所(予定)。チェックポイントでの通過証明は写真方式(55CP)と電子カード方式(26CP)を併用します。

- 写真方式のポイントは青の円、電子カード方式のポイントは紫の円で示されています。通過するポイントの得点は地図の数字の1の位を切り捨てた数です(35番なら30点)。写真方式 CP には写真と解説、電子カード CP の位置解説を別表で用意します(A3。ポリ袋は用意します)。
- 写真方式のポイントでは示された写真と同じアングルでその場所の写真を撮影してください。その際、可能な限り撮影者以外のメンバーを写し込んでください。それが通過証明となります。
- 電子カード方式のポイントでは設置された機器(ユニット)にカードを差し込んでください。機器が赤く光り、「ピッ」という電子音が鳴ったらカードに記録が残ります。
- 制限時間を超えた場合、1分につき100点が減点されます。30分をオーバーした場合は失格です。得点が多いチームから順位がつけます。同点の場合には先にフィニッシュしたチームが上位です。

▶ レスキューポイント

- 長者が岳山頂にレスキューポイントを設置します。食料・飲料の提供はありません。
- コンビニ・商店・自販機等の利用も可能です。コンビニの場所は地図にも示してあります。

■ **ルール（競技中の注意事項）**

ロゲイニング大会は他人の土地も含んだ場所で行われるアウトドアスポーツです。今後も地元から気持ちよく受け入れてもらえるため、以下の注意点をお守りください。注意事項が守られないことが確認された場合、失格にする場合もあります。

▶ 競技上のルール

- 徒歩以外の移動手段を利用することはできません。
- 制限時間までに会場へお戻りください。
- なお、西側の天子山地稜線付近（緑の破線で囲ってある）では、安全のため 19 時以降の CP 到達を認めません（フラッグ、フォトを問わず）。フラッグでは電子カードの記録で、フォトでは写真撮影時刻で判定します。
- チーム行動：チームは必ず一緒に行動してください。30m 以上離れて競技していることを役員が発見した場合は失格になることがあります。チェックポイントは必ずメンバー全員で行ってください。
- トイレは極力公衆トイレやコンビニのトイレをご利用下さい。公衆トイレは地図に示してあります。

▶ フライトプランの提出

スタート時のおおまかな周り方を地図とともに配布するフライトプラン提出図に記入し、提出してからスタートしてください。もちろん、実際の周り方はこれから外れても結構です。いざという時の捜索上の資料となります。

▶ 必須装備

**競技中の服装・装備については以下の必須装備を定めます。必須装備は受付にて確認します。**（時間は受付後でも結構です。）必須以外の装備については、気候と天候を考慮の上、12 時間（6 時間）の自然の中での行動にふさわしいものをご用意ください。

- コンパス、デジタルカメラ（またはカメラ付き携帯）、携帯電話（十分充電し、競技中確実に使えるもの）、雨具、ファーストエイドキット（テーピングテープ、サバイバルシート、ばんそうこうを必ず含む）、熊鈴、ヘッドライト、行動食・飲料。なおコンパスについては、競技に便利なハンディーコンパスマイクロレーサーを特別価格 1500 円で販売します（市価 2000 円）

▶ 地域・自然への配慮

- 競技中にゴミを捨てないでください。また、火気の使用についても禁止します。
- 動植物や岩石その他の採集を禁じます。また山間部のトレイルでは、トレイル外に CP がある場合を除いて、むやみにトレイルを外れて複線化を招くような通行方法はおやめください。

▶ 他者への配慮

- 民家、耕作地、立入禁止区域などには侵入しないでください。地図上に立入禁止表示がない場合でも**牧草地・草原・田畑・工場・私有地への立入は禁止です**。森との境界がルートになることもあります。必ず森の中を通行してください。
- 一般の方へ迷惑をかけないようにしてください。また地元の人やハイカーに会ったら挨拶をお願いします。
- 競技中、救助を必要とするチームを発見した場合、その救助を優先させてください。

▶ 安全への配慮

- 交通には十分注意し、交通法規を守ってご利用ください。

- 国道 139 号線は指定された箇所を横断してください。また通行禁止の区間もあります。
- 自己の体調には十分留意し、決して無理をしないでください。

## ■ 表彰・成績等

22:00 を予定しています。(6 時間の部で早めに帰られる方には、事前に賞品をお渡しします)。

表彰は各クラス別に上位 3 チームです。賞状とともに、スポンサー様からの賞品等を贈呈します。

成績表は Web (<http://www.m-nop.com/>)にて後日発表します。

## ■ 施設の利用について

☆朝霧野外活動センターは社会教育施設です。節度ある利用をお願いいたします。

### ▶ 【着替え・荷物につて】

- 荷物置場・着替え場所は、男性:スケート場(体育館棟1階)、女性:研修室(本館棟2階)となります。どちらも施錠は行いません。

### ▶ 【宿泊室について】

- 男女別の相部屋となります。家族の方は、同じ部屋です。
- 宿泊室の清掃、片付けは各自行ってください。
- 5月30日(金)のみ宿泊される方は、競技スタートまでに宿泊室から荷物を移動してください。
- 宿泊室での飲食・喫煙はできません。
  - 全館禁煙です。屋外の指定場所にてお願いいたします。
  - お部屋で煙草を吸われた場合、クリーニング代等実費を徴収いたします。
- 宿泊室の施錠はできません。貴重品は各自で管理してください。
- 安全管理上、夜 22 時から明朝6時までには全館施錠いたします。
- ゴミは全てお持ち帰りください。

### ▶ 【入浴について】

- 入浴時間は5月30日(金)19:00 から 22:00 まで、31日(土)16:00~22:00 までです。備えつけのリンス in シャンプーとボディソープがあります。

### ▶ 【食事について】

- 食事は事前の申込者のみ提供しています。食事場所として、食堂を開放しています。お湯の提供はありますが、電子レンジは利用できません。

### ▶ 【周辺案内】

- 国道 139 号線から朝霧野外活動センターに入る入り口の北約 500m のところ、南約 1.5km のところにコンビニがあります。
- その他大量の食料品を購入できるスーパーは近隣にはありません。

## ■ その他

- ▶ レクリエーション傷害保険には加入しておりますが、額に限度もございます。レース中の事故につきましては、応急処置、救急機関への連絡は行いますが、主催者側はそれ以外の責任は負いませんので、各自十分注意してください。当日は健康保険証を持参してください。
- ▶ 競技続行が不可能と判断された参加者は、スタッフが競技を中止させる場合があります。
- ▶ 大会会場、競技エリア内は禁煙です。
- ▶ レース前、あるいは途中でも、天候の悪化などで主催者の判断で競技を中止することがあります。また、開催時間を短縮したり、予定した競技エリアを縮小することがあります。その場合でも参加料は返金し

ません、ご了承ください。

- ▶ 朝霧野外活動センターへの事前の荷物の送付はご遠慮ください。
- ▶ 行き帰りの交通にもご注意ください。特にレース後は疲労によって集中力が低下します。お車の運転等は余裕をもち、こまめに休憩を取りながら気をつけてお帰りください。

## ■ 併設イベントについて

### 【6月1日 10:00～ 小山真人氏富士山講演会】

富士山の全てを知る男、富士山ハザードマップ検討委員会委員や富士山火山防災対策協議会委員を務める小山真人が、富士山麓ロゲイニングを記念して、朝霧野外活動センターで講演を行う。見慣れた富士山の別の顔が見え、ますます富士山が愛おしくなる講演会。

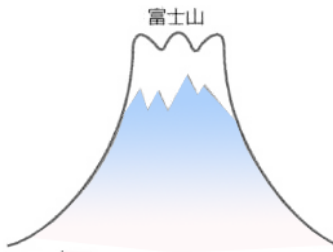
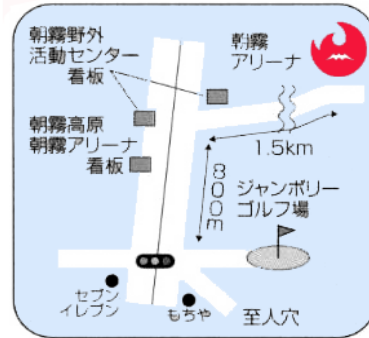


- ▶ 演題 「火山学と防災の視点からみた世界遺産・富士山」
  - 世界文化遺産の仲間入りをした富士山であるが、自然遺産としての価値がなごりにされているように見える。その一方で、富士山の噴火に備えた避難計画の整備が、静岡・山梨・神奈川3県の合同協議会の手によって現在進められ、本年10月には3県の合同避難訓練が予定されている。
  - 本講演は、富士山の地下構造、生い立ち、噴火史、地形発達史、災害予測などに関する最新の研究成果を紹介し、地球上の特異点とも言える富士山の自然の素晴らしさを解くと同時に、その噴火リスクや火山防災対策の現状と課題についても解説する。また、文化遺産となった白糸の滝、富士五湖、御胎内洞窟、登山道などの自然景観・造形の成り立ちにも触れ、それらの保護の在るべき姿を提言する。
- ▶ 講演者略歴
  - 小山真人(こやま・まさと)
  - 静岡大学教育学部教授。同大学教育学部附属浜松小学校長、同大学防災総合センター副センター長を兼任。専門は火山学、歴史地震学、地震・火山防災など。1959年静岡県浜松市生まれ。静岡県立浜松北高校を卒業後、静岡大学理学部、東京大学大学院理学系研究科などに学ぶ。東京大学理学博士(地質学)。
  - 日本火山学会理事、火山噴火予知連絡会臨時委員、富士山ハザードマップ検討委員会委員などを歴任し、現在は富士山火山防災対策協議会委員、伊豆東部火山群防災協議会委員、伊豆半島ジオパーク推進協議会顧問、静岡県防災・原子力学術会議地震火山対策部会委員などを務める。主な著書として以下のものがある。
- ▶ 「富士山 大自然への道案内」岩波新書、「富士山大噴火が迫っている！最新科学が明かす噴火シナリオと災害規模」技術評論社、「伊豆の大地の物語」静岡新聞社など多数。なお「富士山 大自然への道案内」は会場販売します。

### 【6月1日午前 9:00～9:45 ナヴィゲーション反省会】

前日のロゲイニングの作戦の振り返り、ナヴィゲーション上のQ&Aをコースプランナーの小泉成行・村越真とともにを行います。ご自身のナヴィゲーションスキルやロゲイニング戦略をもう一步ブラッシュアップしたいあなたにぜひ。

# 交通案内



## 【公共交通機関をご利用の場合】

### ●前日

#### <静岡方面より>

- ① 新富士駅・富士駅・富士宮駅より  
バス（富士急静岡バス）に乗車  
（富士急ハイランド行き）
- ② もちや遊園地にて下車
- ③ もちや遊園地より徒歩1時間程度  
（約3キロ）

#### <山梨方面より>

- ① 富士急ハイランド・富士山駅・河口湖駅より  
バス（富士急静岡バス）に乗車（新富士駅行き）
- ② もちや遊園地にて下車  
以下、静岡方面と同じ

バス時刻表は↓

<http://bus.fujikyū.co.jp/line/jikokuhyo/O2.html>

### ●当日

※当日公共交通機関を利用する場合、  
受付時間に間に合うバスがありませんので  
最寄り駅よりタクシーをご利用ください。

- ・新富士駅 1時間程度：約8,000円
- ・富士宮駅 40分程度：約6,000円
- ・河口湖駅・富士山駅 1時間程度：約10,000円

## 【自家用車をご利用の場合】

- 東名富士I.Cより  
西富士道路・国道139号線を経由：約30キロ
- 新東名新富士I.Cより  
西富士道路・国道139号線を経由：約26キロ
- 中央道河口湖I.Cより  
国道139号線を経由：約30キロ